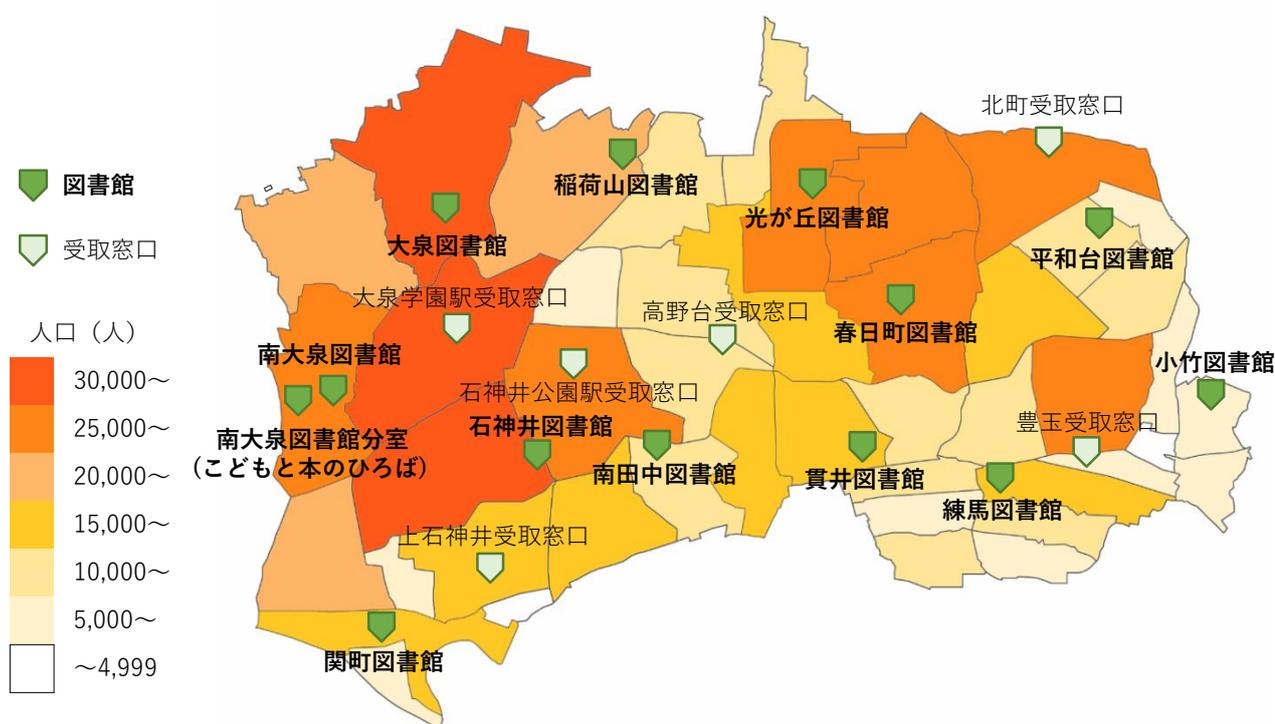

はじめに

練馬区立図書館のあゆみ

図書館は、住民一人ひとりが豊かな人生を送れるよう、暮らしに役立つ情報や、生涯を通じた学びを支える情報など様々な情報を発信し、地域における情報拠点としての役割を果たしてきました。

練馬区では、昭和37年の練馬図書館の開館以来、各地域に図書館の設置を進め、平成21年の南田中図書館の開館により、現在の12館1分室の体制となりました。また、区民の利便性の更なる向上のために受取窓口6か所を設置したことで、区内19か所で本が受け取れる体制が整いました。



練馬区立図書館は、他区に先駆け平成6年から開始した本のリサイクル市をはじめ、季節や時事に合わせたテーマの資料展示、講座や講演会のテーマと連動した関連資料の展示、子どもへのよみきかせ、障害のある方への点字資料等の郵送貸出し、子育て支援施設や高齢者施設等への出張おはなし会、学校図書館との連携事業など多彩な事業を通じ、区民の読書活動の推進とサービスの向上に努めてきました。また、読書活動に関わる様々な区民との協働により、ブックスタート事業、対面朗読サービス、デージー図書（デジタル録音図書）や布の絵本の制作などにも取り組んできました。

平成25年度からは、「練馬区立図書館ビジョン～これからの図書館サービスのあり方～」を策定し、一層のサービスの充実に取り組んでいます。